## ネットワークのメトリック値設定方法

WM2000ZB、または ZC を接続すると、PC のインターネットがつながらなくなる場合があります。 原因として、ネットワークのメトリック値の調整がうまくいってない可能性があります。以下の調 査、対処をしてください。

1. 下のスタートメニューから "設定" をクリックします。



- 2. 「ネットワークとインターネット」をクリックします。
- 3. 「ネットワークと共有センター」をクリックします。
- PC に接続されているネットワークの一覧が表示されます。ここで高速データレシーバが接続 されているネットワークが分からない場合は、以下の手順で確認してください。わかっている 場合は5 にスキップしてください。

## a. 下記画面が表示されているとします。下記の例だとアクティブなネットワークは、3つに なります。

🕎 ネットワークと共有センター			– 🗆 X
← → ◇ ↑ 🕎 > コントロール パネル > ネットワークとインターネット > ネットワークと共有センター 🗸 😈 コントロール 🔎			✓ ט ⊐ערם-ע ג
コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続	のセットアップ	
アダプターの設定の変更	アクティブなネットワークの表示 ―――		
共有の詳細設定の変更 メディア ストリーミング オプション	<b>ネットワーク 11</b> プライベート ネットワーク	アクセスの種類: インターネッ 接続: 📮 イーサネット	F
	<b>ネットワーク 10</b> プライベート ネットワーク	アクセスの種類: インターネッ 接続: 📮 イーサネット	ト アクセスなし 4
	識 <b>別されていないネットワーク</b> パブリック ネットワーク	アクセスの種類: ネットワーク 接続: Q vEthernet	アクセスなし (Default Switch)
	<ul> <li>ネットワーク設定の変更</li> <li>新しい接続またはネットワークのセットアップ</li> <li>プロードパンド、ダイヤルアップ、または VPN 接続をセットアップします。あるいは、ルーターまたはアクセス ポインドットアップします。</li> <li>問題のトラブルシューティング</li> <li>ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューティングに関する情報を入手します。</li> </ul>		
関連項目 Windows Defender ファイアウォー ル インターネット オプション 赤外線			

 b. 高速データレシーバの LAN ケーブルを PC から抜いてください。そうすると、アクティブ なネットワークの一覧からひとつネットワークが消えます。この消えた項目が高速データ レシーバが接続されているネットワークになります。



下記の画面の例だと「ネットワーク10」になります。

- c. 再度 LAN ケーブルを挿入します。30 秒~1 分ほどすると、先ほど消えた「ネットワーク 10」が再度表示されます。
- 5. 「ネットワーク11」の「接続」の右側にある「イーサネット」の部分をクリックします。

 「イーサネット4のプロパティ」ダイアログが表示されます。ダイアログの「プロパティ」を クリックします。以下のダイアログが表示されますので、一覧から「インターネットプロトコ ルバージョン4(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

<sup>□</sup> イーサネット⊿のプロパティ	X			
# 1 3 1 7 1 1 1 0 0 0 0 0 1	~			
ネットワーク 共有				
接続の方法:				
ASIX AX88772A USB2.0 to Fast Ethernet Adapter #2				
構成(C)				
この接続は次の項目を使用します(O):				
☑ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント				
☑ 9 Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有				
🗹 🐙 QoS パケット スケジューラ				
🗹 🥮 ブリッジ ドライバー				
🗹 👝 インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)				
BUFFALO EAP Driver				
Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol				
インストール(N) 削除(U) プロパティ(R)				
伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな				
ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリアネットワーク プロトコ				
ルです。				
OK キャンセ	1			

7. 以下のダイアログが表示されます。「詳細設定」をクリックします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ						
全般 代替の構成						
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせて ください。						
<ul> <li>P アドレスを自動的に取得する(Q)</li> </ul>						
○ 次の IP アドレスを使う( <u>S</u> ):						
IP アドレス(): ・・・・						
サプネット マスク(山):						
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):						
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)						
──○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う( <u>E</u> ):						
優先 DNS サー/(ー( <u>P</u> ): ・ ・ ・						
代替 DNS サー/(-( <u>A</u> ):						
○ 終了時に設定を検証する(L) 詳細設	定(⊻)					
ОК	キャンセル					

8. 表示されたダイアログの「自動メトリック」のチェックをはずし、「インターフェイスメトリック(N)」に"2000"を入力してください。入力が終了したら「OK」をクリックしてください。

TCP/IP 詳細設定	×
IP 設定 DNS WINS	
- IP アドレス(R)	
IP アドレス サブネット マスク DHCP 有効	
追加(A) 編集(E) 削除(V)	
デフォルト ゲートウェイ(F):	
ゲートウェイ メトリック	
追加(D) 編集(T) 削除(M)	
<ul> <li>         自動メトリック(U)         インターフェイス メトリック(N):         2000     </li> </ul>	
OK ++77	zll

「イーサネット4のプロパティ」のダイアログの「OK」をクリックすると設定は終了です。
 開いたダイアログをすべて閉じてください。